

園だより



駿河台大学第一幼稚園
11月

空の雲は秋らしく見ていて様々な形が様子が見られてきました。子どもたちは元気に鬼ごっこをしたりボール遊びをしたりして、いまだに日中は遊んでいると汗ばむ子どもたちがいます。暑さや寒さに応じた衣服の調節も教えていきたいですね。



さて、先日年中・長の保護者の方にお伝えいたしました。大学への遠足を実施いたします。秋の紅葉の中、大学のしゅん太キャラクターに出会ったり、広いグラウンドや講義棟で走ったり運動したり、ゲームをしたり歌ったりして遊び、学食を食べます。大学近くのあけぼの子どもの森公園にも行きます。大学を身近に知ったり「トーベ・ヤンソン」のファンタジーな世界を楽しんだりしてきます。機会があるごとにお伝えしていますが、未知のことに向かう気持ちはわくわくと不安と相反する心持ちがあります。それでも、大学遠足の内容がおおまかにもわかれば何かしらイメージすることができるので、楽しみにする方に気持ちが向かってほしいなと思います。

園庭で小さなポットから育てたオジギソウが大きくなって花を咲かせ、種がなりました。それが珍しい形で、トゲの中に種がなり、



根っこごと抜くとトゲが柔らかくなったことが驚きでした。その形状を見てシャボン玉ができないかなとやってみた先生がいて、これが素晴らしい細かいシャボン玉になったのです。種取は年少さんがハサミで切ってくれました。みんなの発想や思い付きが楽しい遊びとなりました。自然物が教えてくれることは、無限で楽しさに溢れていることを実感したひとときでした。



園庭の遊びに使えるようにカラーチェアを購入しました。それも思いがけない遊び方をしているので写真で紹介します。

物の特性を理解し、それを活かして使いこなすことは、頭を使い全身を使っていますし、友達と一緒にだから会話や協力がうまれて楽しい遊びです。

思ったように遊んでみる
自分の発想や考えを言うってみる
面白いことに共感してみる
遊びの空間にうまれる様々な
学びです。



本園の山崎貴世子名誉園長が、ご逝去いたしました。謹んでお伝えいたします。